

台北市立松山高級中学の皆様、こんにちは。大阪府立四條畷高等学校校長の松本透と申します。本日は、このような素晴らしい歓迎会を開いてくださったことに対しまして、本校生徒、教職員を代表いたしまして心より感謝を申し上げます。

さて、台湾と日本との関係は非常に友好的であり、年間200万人以上の方が行き来しています。私たちが住んでいる大阪にも、台湾から多くの観光客が訪れ、日本食、ショッピング、テーマパークなどを楽しむ姿をよく見かけます。

私も、何度か、個人的に台湾を訪れ、台湾の自然、文化、料理、何より皆様の優しさに、感激いたしました。今回、このような形で、再び台湾を訪れることができましたことを、とてもうれしく思っております。

本校が修学旅行として松山高級中学を訪問するのは、9回目となります。2年生全員が、台北を訪れ、松山高級中学の生徒の皆さんと交流ができることを大変楽しみにしていました。

私は、このような若い世代の人同士の交流が非常に大切だと思っています。私は、アニメや漫画が大好きです。台湾でも、日本のアニメや漫画のファンの方がたくさんおられると聞きました。政治や経済だけでなく、アニメや音楽、芸術や文化など、いろんな分野で、台湾と日本の交流が深まればと思います。そのためにも、これからも両校が相互交流を続け、お互いの理解が深まり、将来に向けて、台湾と日本、両国間の友好関係が一層深まることを期待しています。

最後になりますが、このような素晴らしい会を私たちのために準備していただきました陳校長先生をはじめ、学校関係者の皆様にあらためてお礼を申し上げ、私からの挨拶とさせていただきます。